

## 長所・短所を教えてください

回答のポイント 自分の良い面を積極的に話そう

「困っている人をほうっておけない」といった普段の話でOK。一方、短所は「あきらめが悪いところがありますが、逆に忍耐力があるとも思っています」などと、長所に通じる点、もしくは克服への努力をアピールしよう。

面接官は何を聞きたいの？

素顔が見えるエピソードが聞きたい

「部活でも盛り上げ役で、試合のときは一番大きな声を出しました」といった、さりげないエピソードの中に普段の姿が見える話を聞きたい。

## 中学校生活で一番印象的なことは？

回答のポイント 感情をこめてキミの気持ちを語ろう

「部活に燃えた」だけではキミの思いが伝わらない。「やめたいと思うほど厳しい練習に耐え、地区大会を勝ち抜いた充実感…」など、その様子、気持ちが伝わるように話そう。

面接官は何を聞きたいの？

学校生活で得たものと、人柄を知りたい

どんなことに感動し込んだか、体験から何を学んだのかを聞きたい。「文化祭のとき、意見がまとまらずバラバラになったが…」といった具体的な話がよい。悩み事などでもOK。

## 他の高校も受けていますか？

回答のポイント あくまで「正直に」が原則

「両方受かったらどうしますか？」と聞かれた場合も、キミがその学校に行きたいと思ったきっかけや熱意を言葉にして、正直な気持ちを伝えよう。

面接官は何を聞きたいの？

入学への熱意を知りたい

本当に聞きたいのは「なぜこの学校を志望したのか」「ほかの学校とどう違うのか」という理由。

## この学校を志望した理由は？

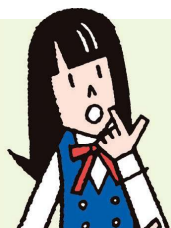
回答のポイント 必ず具体的に答えよう

その高校を選んだ理由を目標・体験に絡めて答える。具体的に話すことが大事で「バレー部に入り活躍したい」など、自分なりの思いを伝えたい。「家から近くてラク」といったものは適さない。

面接官は何を聞きたいの？

入学への意欲、本気度を知りたい

キミがこの高校を選んだ理由を聞くことにより、高校の特色を理解しているのか、「入学したい!」という気持ちが本物かどうかを判断する。



# よく聞かれる質問実

面接官は、キミの人柄・目標・意欲が知りたいんだ。キミ自身の答えを出すだ

# 実践トレーニング

面接の質問

けではなく、「なぜ」その答えが導き出されたのか考えてみよう。

## 最近、気になったニュースは？

回答のポイント 社会に関するキミなりの意見をコメントしよう

政治や経済を語る必要はなく、「ゴミの捨て方」など身近なことでOK。自分なりの意見を述べよう。もちろん基本的な質問にも答えられるよう、普段から社会に関心を持つとう。

面接官は何を聞きたいの？

社会に目を向けているか

社会への関心度を知りたい。「ボランティアで高齢者施設に行ったのをきっかけに、少子高齢化問題に興味を持ちました」など、きっかけや、自分の目にどう映ったかを話してほしい。

## クラス委員などを経験しましたか？

回答のポイント 目立つ実績でなくてもOK!

委員の経験がなく、部活をやめていても大丈夫。正直に「とくに委員になったことはありません」と話したうえで「しかしクラスや部活では裏方として…」といったアピールをしよう。

面接官は何を聞きたいの？

クラス、部活での責任感、協調性

まわりの人とどんな関係を築いているか知りたい。「体育祭の実行委員で、アイデアを集めて作ったポスターの評判がよく…」など、どう振る舞い、どんな役割を果たす人なのかを聞きたい。

## あなたの将来の夢は何ですか？

回答のポイント あこがれていいから将来を語ろう

「社会福祉士です。ボランティア活動がきっかけで…」など、理由も話そう。「ミュージシャンになりたい!」でもOKだが「音大を目指したい」など、高校生活とも結びつけて話したい。

面接官は何を聞きたいの？

目的意識、向上心はあるか？

将来のことを考えているかを探る。ハッキリ決められていない場合は「今はありませんが、技術の時間が好きなので、物を作る仕事に…」など、今の考えを伝えよう。

## 入学したら何をやりたいですか？

回答のポイント 前向きな姿勢を伝えたい

何に挑戦し、どんな高校生になりたいのか伝えたい。「電子工学に興味があるので、入学後はパソコン部と受験勉強を両立させたい」など、高校の特色、将来の目標とつなげて答えよう。

面接官は何を聞きたいの？

高校生活へのビジョンはあるか？

何となく高校に入りたいだけなのか、それとも具体的な目標をもって高校を選んだのかを見極め、入学後に伸びる生徒かどうか判断する。